

医学博士課程委員会記録

日 時：令和2年10月8日（木） 13：00～13：20

Zoom 併用会議出席者 78名

学位論文本審査投票者 73名

在籍教授数 89名

○議事

○協議事項

1. 学位論文の本審査について（7件）

医学博士課程委員長から、7件の学位論文について審査願いたい旨説明があり、投票を行った結果、全員を合格とした。

2. 論文博士申請予定者資格認定について（1件）

博士号資格審査委員長から、資料に基づき、1件の資格認定について、同委員会で合格とした旨説明があり、審議の結果、資格を認定した。

3. 協力講座の参画について

大学院教務委員長から、資料に基づき、免疫学フロンティア研究センターから、協力講座の参画依頼があった旨説明があり、審議の結果、承認した。

4. 博士課程入学試験（4月入学）における英語免除について

大学院教務委員長から、資料に基づき、説明があり、審議の結果、承認した。

5. 大学院募集要項のオンライン配付への変更について

大学院教務委員長から、資料に基づき、説明があり、審議の結果、承認した。

○報告事項

6. その他

▼学生異動について

大学院教務委員長から、資料に基づき、大学院学生の異動について報告があった。

▼大学院教務委員会報告について

▶大学院における研究指導計画の策定について

大学院教務委員長から、資料に基づき、大学院における研究指導計画の策定について、各研究科において研究指導計画書等を整備する必要があること、また、現在教務委員会において、本研究科の計画書様式を作成していること等の報告があった。

▶学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム（Double-Wing Academic

Architecture) の実装について

大学院教務委員長から、資料に基づき、学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システムについて、その目的や特徴、Double-Wing Academic Architecture における履修等の説明があった。

併せて、大学院教務委員長から、本研究科においては、修士課程医科学専攻の履修案内冊子に説明資料の掲載等を行うこと、また、各部局が取り組むべきことが示された際には、必要に応じ、意見をとりまとめたとの説明があった。

また、副研究科長から、知のジムナスティックスプログラムの構成について説明があり、現在は本研究科においては、区分(Category)/C 1 レベル（高度教養教育科目 1 科目を履修する）のプログラムは既に実施済であること、また、今後、全学的な取り組みとして、区分(Category)/C 2～4 レベルのプログラムの一部（または全部）を各研究科の修了要件単位に取り入れる可能性もあること、などについて、追加説明があった。

▶高度副プログラム等について

大学院教務委員長から、高度副プログラム等の申請について、資料のとおり大学院教務委員会において承認した旨報告があった。

▶気象警報の発表時等におけるメディア授業の取扱いについて

大学院教務委員長から、気象警報の発表時等におけるメディア授業の取扱いについて、統一した休講の判断基準は設けないとの総長裁定があった旨報告があった。

▼次月以降の博士課程委員会の日程について

医学博士課程委員長から、次月以降の博士課程委員会の日程について説明があった。

以上